

年頭のあいさつ



いなべ市長
日沖 靖

謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民のみなさんから多大のご支援を賜り、2期目の新春を迎えることができました。これまで温かく支えていただき心より感謝申し上げます。これからも、市民のみなさんの要望に基づき、みなさんとともに、「市民が主役のまちづくり」を進めていきます。そして、この地で暮らすみなさんが郷土に誇りの持てるよう「いなべのブランド化」に挑戦します。引き続き、みなさんのご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の子(ねずみ)年。ねずみは一度の出産で6~8匹生むことができ、わずか3~4週間程度で成熟し、さらに子を産むことから子孫繁栄の象徴となっています。いなべ市では子育てを支援し、特に乳幼児訪問「こんにちは赤ちゃん・母親メンタルヘルス事業」では全国の会議で先進事例として紹介されるなど高い評価をいただいています。子育てしやすく、次代を担う子どもたちが「生きる力」を育み、高齢者や障がい者が生き甲斐を持って、安心して暮らせる支え合いのまちづくりを今年も進めていきます。

また、ねずみの歯は一生伸び続け、常に何か硬いものをかじって前歯をすり減らす習性があることから、良く働き、財をなす象徴ともなっています。いなべ市も積極的に企業の誘致を進め、財政を安定させるとともに、新たな可能性に挑戦する人材が集えるまちづくりを進めていく所存です。

子(ねずみ)年の今年、市民のみなさんにとって幸多い年でありますことを心よりお祈り申し上げます。

SPECIAL
特集
REPORT

2008年 新年の抱負そして夢

安心 元気 思いやりが まちの宝物

新しい年の始まりです。2008年の“干支”はねずみ年。ねずみ年にちなんだ縁起話として『すぐに子ねずみが増え成長することから、子孫繁栄』の意味があります。いなべ市もねずみのように、これからはますます成長したいものです。そこで今回、ねずみ年のみなさんから抱負や夢などを語っていただきました。

1996(平成8年)生まれ

小寺 えりなさん
(藤原町)



今年は小学校の最上級生になるので、下級生たちのお手本になるよう勉強も運動も委員会もいっぱいがんばりたいです。

1984(昭和59年)生まれ

山本 麻里子さん
(北勢町)



2008年は自分の夢に向かって一歩前進する年にしてみせる!

1972(昭和47年)生まれ

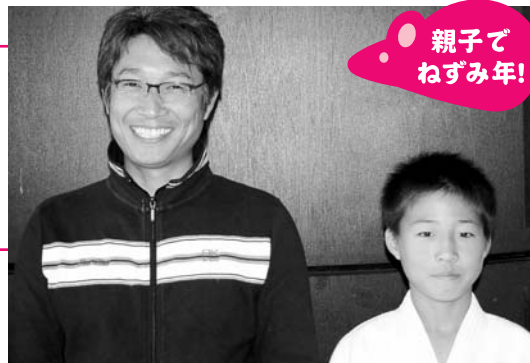
山口 勝明さん(大安町)

体調管理をきちんとし、病気をしないようにしようと思います。

1996(平成8年)生まれ

山口 貴哉くん(大安町)

中学校で柔道部に入り、メダルを取ることを目標にします。



親子で
ねずみ年!